

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 30 年度

市町村名	三芳町			
提案事業名	よみ愛・読書のまちづくり推進事業			
事業期間	30 年度	～	30 年度	
事業の必要性、目的	町では、平成28年に「よみ愛・読書のまち宣言」を行い、本と触れ合う様々なきっかけづくりを推進することにより、住民一人当たりの貸出冊数が16年連続で県内第1位となっている。 今後さらに、本町の伝統芸能の活用した絵本の作成や親子による本の読み合い促進を通じて「よみ愛・読書のまちづくり」を推進していく。			
成果指標	(成果を検証する指標) 人口一人当たりの図書館利用回数			
	(成果検証の具体的な方法) 図書館の年間利用者数を人口で割ったもの			
	(上記の指標を設定した理由) 「よみ愛・読書のまちづく」の推進ということで、利用者数の割合の増を図る。			
	(成果の目標値)			
	現状値 (30年3月現在)	3.50%	目標値 (31年3月時点)	3.80%
	(施設建設等の場合)			
	年間利用者数(目標)(人)		稼働率(目標)(%)	
住民への公表方法及び特記事項	広報等			

【成果指標と構成事業の関連性】

平成29年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 郷土芸能を活用した読書推進事業	ソフト 地域の財産である竹間沢車人形をテーマにした子供から高齢者まで幅広い住民が楽しめる啓発用絵本を作成する。絵本を図書館や学校等に広く配布し、学校教育での活用も含め、読書を通じて車人形への理解を深める。また、絵本や体験用車人形を活用した体験講座を実施し、図書館や読書との繋がりを深めるきっかけづくりとする。	2,520
② よみ愛ブックLOVE事業	ソフト 「よみ愛・読書のまち」を推進に向け、既に本町では、乳幼児の頃から本と触れ合う機会を創出するため、4か月児を対象とした「ブックスタート事業」と2歳児を対象とした「ブックスタートプラス事業」を実施している。これらに加え、子育ての道標となるCD付絵本等を配布する「よみ愛・ブックLOVE(ラブ)事業」を実施し、「よみ愛・読書のまち」ならではの子育て支援策として、保護者と子供の読書とのかかわりを支援する。	1,433
③	ハード ソフト 間接補	
④	ハード ソフト 間接補	
⑤	ハード ソフト 間接補	
⑥	ハード ソフト 間接補	
合計		3,953

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	うちどく、読み聞かせ、読書会等や今回の町の伝統芸能を通じた体験講座を行うことにより、生涯にわたり様々な場所で読書の喜びが共有でき利用者数増につなげる。伝統芸能の後継者育成等にも寄与する。
成果指標の達成見込み	上記取組を通じ、こどもの読書を推進し情報発信、利用者の読書意欲を喚起させる事業等を行うことによって、成果指標を達成可能と考えられる。